

JACET Kansai Newsletter

No. 63 October 27, 2012

社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 野口 ジュディー (武庫川女子大学) (Chapter President: Judy Noguchi, Mukogawa Women's University)

事務局: 〒603-8555 京都府京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 文化学部 第3研究室棟 植松茂男研究室内

(Chapter Office: c/o Shigeo Uematsu, Faculty of Foreign Studies, Kyoto Sangyo University)

E-mail: jacetkansaichapter@gmail.com URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

学会から感じるエネルギー、JACET 関西支部に期待

研究企画委員会 委員長 氏木道人

2012 年度より研究企画委員長をさせていただいております。JACET 会員歴は諸先輩方から比べるとまだまだ浅いですが、かれこれ 15 年程になります。一会员として学会に参加させていただいた時期のほうがまだ長いので、諸先輩方をさしおいてこのような巻頭言を書かせていただくことたいへん恐縮している次第です。2006 年に関西外国語大学で全国大会の実行委員として仕事をさせていただいたのが学会主催者側の立場を初めて体験した時でした。夏の暑いなかたいへんでしたが、大会を運営する楽しさと充足感を体験し、このような貢献の仕方もあるのかということを知りました。それから幹事として関西支部をお手伝いする機会をいただき、また幹事の任期満了と同時に研究企画委員に就き、4 年間、関西支部大会の運営に携わることができました。支部大会運営という仕事に何度か携わるなか、学会運営の要領も徐々に分かってきたのではないかと思います。そして、今年の 4 月より研究企画委員長に就任……これは想定外でした。研究企画委員長という任務に慣れないまま、支部大会運営という責務の重圧に何とか日々耐えております。ですが、選ばれた以上ご期待に添えるように邁進する次第です。

さて、研究企画委員長になって気づいたのですが、私はおそらく学会運営がどちらかというと好きなのではないかと思います。もちろん学術的な側面で刺激的な情報が得られるという意味もあります。ですが、それ以上に、大学教員として勤める自分自身の肥やしとなるエネルギーを学会からいただけるからです。もう少し正直に言いますと、もともと私は人が集まる場所が好きなパーティー好き人間であるからだと思います。アメリカ留学時代もパーティーが好きでした。留学生活で辛い時もありましたが、パーティーで人と交流すればエネルギーを授かることができ、自分自身も元気になりました。適切な例えではないかもしませんが、学会は私流に表現しますと最高のパーティーだと思います。参加者が皆、ご自分の研究と教育の質的向上を求めて同じ好奇心を持ち寄り集まる。発表される方々も長い時間をかけ、準備し、研究発表に挑ま

れる。これら全ての営みが一日に集約され、そして学会が成立する。当たり前のことではありますが、そこにはたいへんなエネルギーを感じます。パーティー好きの私には、この最高のパーティーに常に関われる楽しみもあり、実は嬉しくも思っています（準備は想像以上に大変なのですが）。

11 月 24 日には本年度の秋季大会が京都産業大学で開催されます。今回は何と 30 件以上の発表の申し込みをいただきました。嬉しい限りです。多くの方が日頃の研究成果を共有したいとお考えであること、また様々な視点から研究に取り組んでおられることを実感しました。やはり学会を活性化させるエネルギー源となるのは多様な研究発表です。日頃の皆様の研究はいずれも貴重な情報源となり、参加する方を惹きつける大会の要となります。学術的なレベルを向上させることが英語教育界の発展に寄与する学会の重要な役割ではありますが、アイデアが溢れていらない学会は弱体化するのではないかと思います。新しい発想を生むには資料は多いほうがいいでしょう。学会のエネルギーを絶やさないためには、学会が柔軟な視点でこれから の英語教育研究のあり方を模索できる場となるべきです。「柔軟性」は学会が進化していくキーワードではないかと思います。その意味で、皆様にはどんどんとご応募していただき、ためらうことなく新たな視点をご提供いただきたいと思います。皆様、是非ご参加いただき、JACET 関西支部大会を共に盛り上げましょう。そして、よき学術交流の場となる最高のパーティーにしませんか。

この原稿を書いていた時にニュースでちょうど嬉しい知らせが流れました。京都大学の山中教授が iPS 細胞でノーベル賞を受賞されたとのこと！ ニュースで報道された山中先生の言葉と研究者としての使命感に感銘を受けました。何度も挫折を味わい 1 回の成功のためには多くの失敗があったこと。ほとんど可能性がないと思われた応募で大学に採用され、諦めかけていた研究者としての道が新たに開けたこと。

ほかの応募者はみな、実績も経験もある人ばかり。
「背水の陣」の山中さんは大風呂敷を広げた。
「ES 細胞の特性を解明する」……「……やる気で彼がベストだった」。

これは 10 月 9 日付の朝日新聞からの引用です。もちろんご本人の努力の賜物ですが、それを導いた方の柔軟な先見の明も素晴らしいと思います。このような人との出会いが人類に恩恵をもたらす偉大な功績を導く結果となったと言えるのではないかでしょうか。
「交流」の重要さ、またそこから生まれるエネルギーというものを改めて認識できたニュースです。JACET 関西支部大会もそのような実りある交流の場となることを祈りつつ、この巻頭言を終わりたいと思います。山中先生、ノーベル賞受賞、おめでとうございます。
(関西学院大学)

■2012 年度第 2 回支部講演会の報告■

JACET 関西支部 2012 年度第 2 回講演会（リーディング研究会企画特別シンポジウム）が、2012 年 10 月 6 日（土）に神戸国際会館 8F 会議室第 805 室で開催されました。

司会：川崎 真理子先生（関西学院大学）
テーマ：「英語の読みにおける自動化を求めて」
1. ディコーディングの自動化に向けて
　　川崎 真理子先生（関西学院大学）
2. フォーミュラ連鎖の読みにおける役割
　　磯辺 ゆかり先生（和歌山大学）
3. 統一カリキュラム内での多読指導実践—自動化促進をめざして
　　山科 美和子先生、釣井 千恵先生
　　ハーバート 久代先生（関西学院大学）
4. 指定討論　門田 修平先生（関西学院大学）
5. 質疑応答・討論

講演には 47 名の参加があり、質疑応答・討論では短い時間ながらも、講師の先生方と参会者との活発な議論が展開されました。多くの皆様のご参加、誠にありがとうございました。

The second Lecture Meeting of the 2012 academic year was held on October 6th at Kobe International House (8F, Room No. 805), with 47 participants. After the presentations, an active discussion took place within the limited time.

Chair: Mariko Kawasaki (Kwansei Gakuin University)
Title: Symposium on the Automatization of Reading English

1. Decoding Skills Training / Mariko Kawasaki (Kwansei Gakuin University)
2. The Role of Formulaic Sequences in Reading / Yukari Isobe (Wakayama University)
3. An Extensive Reading Instruction in a Unified English Curriculum -- for Automaticity Development / Miwako Yamashina, Chie Tsurii, Hisayo Herbst (Kwansei Gakuin University)
4. Comments by Addressed Discussant / Shuhei Kadota (Kwansei Gakuin University)
5. QA & Discussion

■2012 年度関西支部秋季大会のお知らせ■

2012 年度関西支部秋季大会は、11 月 24 日（土）に京都産業大学にて開催されます。秋季大会では、会員の研究発表に加えて、企画ワークショップ、招待講演、シンポジウムも行われます。皆様、是非とも奮ってご参加ください。

◆ 企画ワークショップ 1

「Excel を使った統計解析とグラフ化入門」
講師：水本 篤先生（関西大学）

◆ 企画ワークショップ 2

「カタカナ発音から英語らしい発音へ～大学生のための効率的な英語発音習得法～」
講師：里井 久輝先生（龍谷大学）

◆ 基調講演

“Englishnization of Japan: Education Meets Industry”
講演者：カイル イー氏（楽天株式会社）

◆ シンポジウム

「大学英語教育のベストティーチングとはなにか？ 各大学の教育賞受賞者が語る『私の授業』」パネリスト：

- ・ 日野 信行先生（大阪大学）
- ・ 柏原 郁子先生（大阪電気通信大学）
- ・ 竹蓋 順子先生（大阪大学）

秋季大会の詳細やプログラムにつきましては、JACET 関西支部ホームページ (<http://www.jacet-kansai.org/>) をご覧ください。

The 2012 Fall Conference of the JACET Kansai Chapter will be held on Saturday, November 24th at Kyoto Sangyo University. There will be workshops, a plenary lecture and a symposium, in addition to research reports and reports on classroom activities. Come and share your work with the JACET community!

- Workshop 1
“Using MS Excel for Statistical Analysis and Visualization”
Lecturer: Atsushi Mizumoto (Kansai University)
- Workshop 2
“Beyond “Katakana English” Sounds – How Can Japanese University Students Learn Natural English Pronunciation Effectively?”
Lecturer: Hisaki Satoi (Ryukoku University)
- Plenary Lecture
“Englishnization of Japan: Education Meets Industry”
Speaker: Kyle Yee (Englishnization Group, Global Human Resources Department, Rakuten, Inc.)
- Symposium
“What is the Best Teaching Method for College English Education? - Education Award Winners Share Secrets of Their Classes”
Panelist:
 - Nobuyuki Hino (Osaka University)
 - Ikuko Kashiwabara (Osaka Electro-Communication University)
 - Junko Takefuta (Osaka University)

Refer to details at the JACET Kansai Chapter website (<http://www.jacet-kansai.org>).

■今後の JACET 関西支部開催講演会 ■

JACET 関西支部では、下記の通り、年度内に次の講演会を予定しております。

第3回：2013年3月9日（土）

学習英文法研究会企画特別シンポジウム

場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1405 室
(http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/)

※参加費：JACET 会員は無料。現在のところ、事前申し込みの必要はございません。

要旨などの詳細は、開催が近づきましたら支部 HP に掲載いたしますのでご覧ください。

JACET Kansai Chapter will hold the third lecture of this academic year as follows:

- 3rd Lecture meeting by the Pedagogical English Grammar Group on March 9th, 2013, at Kwansei Gakuin University, Osaka Umeda Campus, Room 1405
(http://www.kwansei.ac.jp/english/pr/pr_003186.html)

Refer to details at the JACET Kansai Chapter home page (<http://www.jacet-kansai.org>).

Fee: JACET member, free; nonmember, ¥500. No need to pre-register.

■事務局便り ■

支部会員向けの各種案内の配達やメーリング・リストによる情報の配信に使用いたしますので、会員情報（住所、メールアドレス、所属、電話番号など）が変わられた方は、必ずご連絡ください。

事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET へお届けになっているメールアドレスをご確認ください。

紀要、講演会案内フライヤー、ニュースレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、今一度ご確認ください。

なお、関西支部では名簿の作成・管理は行っておりません。ご異動等のご連絡は、本部事務局 (jacet@zb3.so-net.ne.jp) までお願ひいたします。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers or other personal information to **JACET headquarters** (jacet@zb3.so-net.ne.jp).